

教育普及プログラム

こども・ファミリー向けプログラム

福岡ミュージアムウィーク2025
「国際博物館の日」(5月18日)にあわせて、さまざまな催しを行います。(5月17日～25日)

夏休みこども美術館

子どもと美術の出会いの場として、展示・ワークショップ・ツアー等を開催。(下記もご覧ください)

ファミリー DAY

11月3日の開館記念日にあわせて親子で楽しめるワークショップや鑑賞プログラムを実施します。

ベビーカーツアー

赤ちゃんといっしょに作品を見ながら館内を楽しくお散歩します。(年数回開催します)

学校向けプログラム

スクールツアー

ボランティアによる児童・生徒向け対話型鑑賞ツアーです。

どこでも美術館

鑑賞教材の貸出しや、アウトリーチプログラムを行います。

大人向けプログラム

ギャラリーツアー

当館ボランティアがコレクション展から選んだ3作品を、皆さんとの対話を通して楽しく紹介します。(休館日を除く毎日11:00～/14:00～)

つきなみ講座

月1回、学芸員が自身の研究などについて話す講座です。

いきヨウウ講座

美術を通して心をいきよませる65歳以上向け体験型講座です。(3月)

バリアフリーギャラリーツアー

視覚・聴覚障がい者などに向けてコレクション作品を紹介するツアーです。(11月～12月)

プログラムの内容や日程を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。詳しい日程やイベントの詳細は季刊誌『エスプラナード』および当館のホームページをご覧ください。

開館時間

午前9:30～午後5:30(7月～10月の金・土曜日は午前9:30～午後8:00)
※入館は閉館の30分前まで。

休館日

月曜日、年末年始(12月28日～1月4日)
※月曜日が祝日・振替休日の場合はその後の最初の平日

観覧料金

【コレクション展・企画展】
一般200円(150円)、高大生150円(100円)、中学生以下無料
※()内は20名以上の団体料金。
※交通系ICカード、2次元コード・バーコード決済、クレジットカード等利用可。
◎以下の証明書等ご提示で観覧無料。
身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・デジタル障害者手帳「ミライロID」(以上は介護者1人を含む) / 特定医療費(指定難病) 受給者証 / 特定疾患医療受給者証 / 先天性血液凝固因子障害等医療受給者証 / 小児慢性特定疾病医療受給者証 / 福岡市、北九州市、熊本市、鹿児島市在住の65歳以上の方は住所と生年月日がわかるもの(運転免許証等) / wa+club(わたすクラブ)会員カード
【特別展】 展覧会によって料金が異なります。

開館カレンダー

●=休館日 ■=開館時間延長日(～午後8:00)																							
4	S	M	T	W	T	F	S	5	S	M	T	W	T	F	S	6	S	M	T	W	T	F	S
							1	2	3						1	2	3						
6	7	8	9	10	11	12		4	5	6	7	8	9	10		8	9	10	11	12	13	14	
13	14	15	16	17	18	19		11	12	13	14	15	16	17		15	16	17	18	19	20	21	
20	21	22	23	24	25	26		18	19	20	21	22	23	24		22	23	24	25	26	27	28	
27	28	29	30					25	26	27	28	29	30	31		29	30						
7	S	M	T	W	T	F	S	8	S	M	T	W	T	F	S	9	S	M	T	W	T	F	S
							1	2	3						1	2	3	4	5	6			
6	7	8	9	10	11	12		3	4	5	6	7	8	9		7	8	9	10	11	12	13	
13	14	15	16	17	18	19		10	11	12	13	14	15	16		14	15	16	17	18	19	20	
20	21	22	23	24	25	26		17	18	19	20	21	22	23		21	22	23	24	25	26	27	
27	28	29	30	31				24	25	26	27	28	29	30		28	29	30					
10	S	M	T	W	T	F	S	11	S	M	T	W	T	F	S	12	S	M	T	W	T	F	S
							1								1	2	3	4	5	6			
5	6	7	8	9	10	11		2	3	4	5	6	7	8		7	8	9	10	11	12	13	
12	13	14	15	16	17	18		9	10	11	12	13	14	15		14	15	16	17	18	19	20	
19	20	21	22	23	24	25		16	17	18	19	20	21	22		21	22	23	24	25	26	27	
26	27	28	29	30	31			23	24	25	26	27	28	29		28	29	30	31				
1	S	M	T	W	T	F	S	2	S	M	T	W	T	F	S	3	S	M	T	W	T	F	S
							1	2	3						1	2	3	4	5	6	7		
4	5	6	7	8	9	10		8	9	10	11	12	13	14		8	9	10	11	12	13	14	
11	12	13	14	15	16	17		15	16	17	18	19	20	21		15	16	17	18	19	20	21	
18	19	20	21	22	23	24		22	23	24	25	26	27	28		22	23	24	25	26	27	28	
25	26	27	28	29	30	31		29	30	31						29	30	31					

Opening Hours

9:30 a.m.-5:30 p.m.
(Last admission at 5:00 p.m.)
Fri. and Sat. from Jul. to Oct. 9:30 a.m.-8:00 p.m.
(Last admission at 7:30 p.m.)

Closed Days

Mondays (or the following weekday if Monday falls on a national holiday)
Dec. 28-Jan. 4

Admission

[Collection Exhibition & Special Exhibition at Collection Gallery]
Adults: 200 yen (150 yen)
High school and university students: 150 yen (100 yen)
Junior high school students and younger children: Free
*Prices in parentheses are for visitors in a group of 20 or more.
*You can pay admission using transportation IC cards, two-dimensional code payment, barcode payment, or some of credit cards.
[Special Exhibition]
Admission varies according to the exhibition.

交通案内

【福岡市地下鉄】
空港線 大濠公園駅(福岡市美術館口)下車、3・6番出口から徒歩10分
七隈線 六本松駅(科学館前)下車、2番出口から徒歩10分
【西鉄バス】 博多駅から
(系統番号13・140) ●福岡市美術館東口下車、徒歩3分
(系統番号6・12・113・200～204・208) ●赤坂三丁目下車、徒歩5分
(系統番号6-1) ●福岡城・NHK放送センター入口下車、徒歩3分
【車】
福岡都市高速「西公園ランプ」から5分
福岡市美術館専用駐車場(普通車:1時間200円、バス:1回2,000円(要事前予約))
利用時間 午前9:00～午後9:00(開館日のみ)
※週末、祝日等は大変混み合います。公共の交通機関をご利用ください。

Access

[By Fukuoka City Subway]
10-minute walk from Exit 3 or 6 of Ohori Park (Fukuoka Art Museum) Station [K06] on the Airport Line.
10-minute walk from Exit 2 of Ropponmatsu (Science Museum) Station [N11] on the Nanakuma Line.
[By Nishitetsu Bus]
From Hakata Station
Bus No. 13, 140: 3-minute walk from ●Fukuokashi Bijutsukan Higashiguchi bus stop.
Bus No. 6, 12, 113, 200-204, 208: 5-minute walk from ●Akasaka 3-chome bus stop.
Bus No.6-1: 3-minute walk from ●Fukuoka Castle Ruins and NHK Broadcasting Center bus stop.



〒810-0051 福岡市中央区大濠公園1-6
TEL 092-714-6051 (代表) FAX 092-714-6071
1-6 Ohori Koen, Chuo-ku, Fukuoka city
810-0051 Japan
Phone +81-(0)92-714-6051
Fax +81-(0)92-714-6071
https://www.fukuoka-art-museum.jp

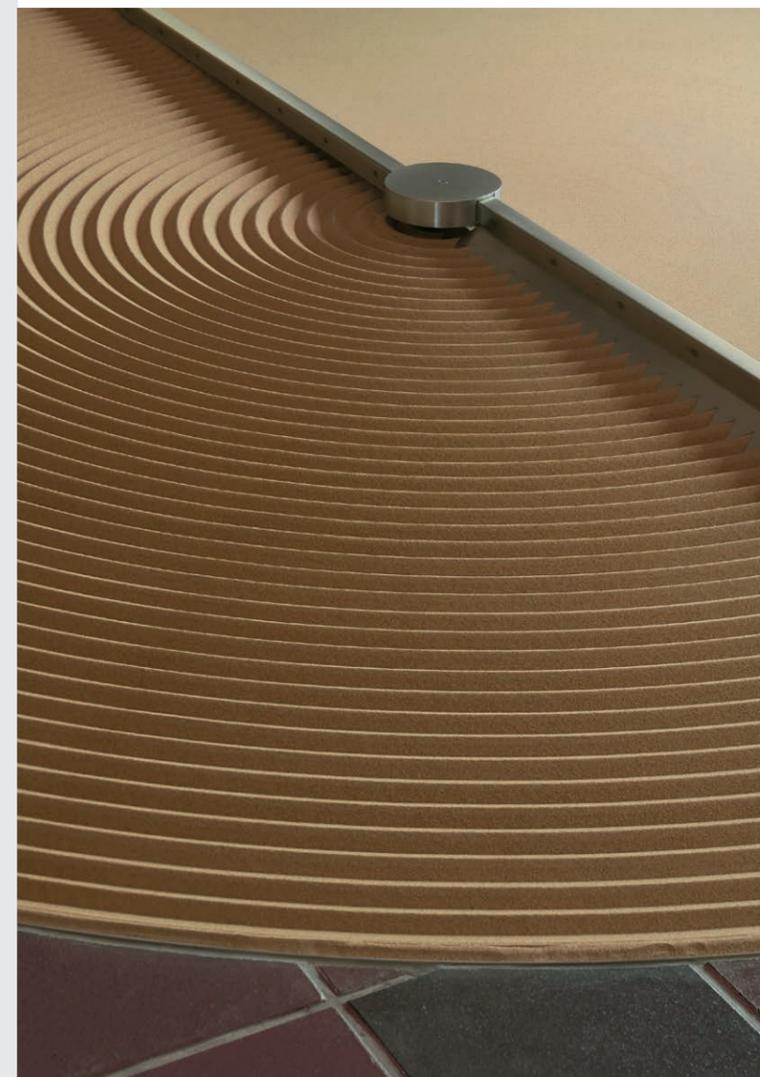


FaN
Fukuoka Art Next

展覧会のご案内

EXHIBITION SCHEDULE

2025/4 April → 2026/3 March
(令和7) (令和8)



モナ・ハトゥム《+と-》(部分) 1994/2024年
Mona HATOUM, + and - (detail), 1994/2024



福岡市美術館
FUKUOKA ART MUSEUM

特別展

描かれた「南」～日本近代美術の一断章～(仮称) 10月11日(土)～11月24日(月・休)

明治以降、多くの美術家が陽光きらめく暖かな「南」へ向かいます。美術家たちは、そこで得た新鮮な体験をどのように表現したのでしょうか。描かれた「南」約200点を通して、日本近代美術の知られざる魅力を紹介します。



荒井寛方《黒風》1919年
さくら市ミュージアム-荒井寛方記念館-所蔵



千種掃雲《南国》1927年
京都国立近代美術館 所蔵

ブルックリン博物館所蔵 特別展 古代エジプト —掘り起こせ、三千年の謎— 12月13日(土)～3月8日(日)

ブルックリン博物館が所蔵する米国最大規模の古代エジプトコレクションから、えりすぐりの名品群を展観。これまで見過ごされてきた「知っているようで知らない事実」から最新技術を使ったピラミッドの研究成果まで、映像や音声も交えて紹介します。



Photo: Brooklyn Museum

《神官ホル(ホルス)のカルトナージュとミイラ》(部分)
前760～前558年頃
ブルックリン博物館 所蔵

企画展

浦川大志展(仮称)

1月6日(火)～3月22日(日) 近現代美術室B
1月6日(火)～2028(令和10)年12月末 近現代美術室 最終壁面
福岡を拠点にデジタルネイティブの感覚を絵画で表現してきた作家、浦川大志(1994年生まれ)の、近作・新作を紹介します。また、2階コレクション展示近現代美術室最終壁面において公開制作を行い、3年間展示します。インターネット以後の世界の「風景」を描くことと向き合ってきた作家は、福岡市美術館の幅13mのパノラマ画面に何を描くでしょうか。

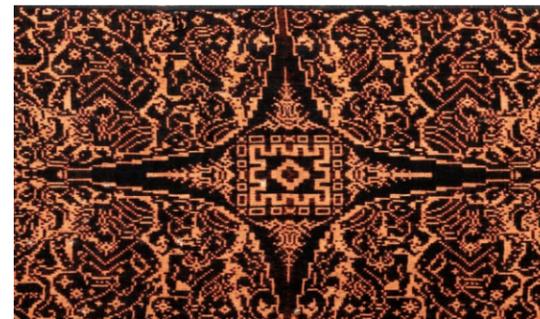


《オープンパノラマ》2024年

©長野聡史

一杉コレクション展—魅惑のインドネシア染織—

12月17日(水)～3月15日(日) 古美術企画展示室
多数の島々からなるインドネシアは、染織の宝庫と呼ばれるほどバリエーション豊かな染織品で知られます。本展では一杉秀樹氏が長年にわたって収集し、2023(令和5)年度に当館へご寄贈いただいたインドネシアの染織品約90点をご紹介します。



《人物幾何学文様経緯緋系緋系紋織(グリーンシシ)》(部分) インドネシア・バリ島 19世紀

特別展示室 Special Exhibition Gallery		4 Apr	5 May	6 Jun	7 Jul	8 Aug	9 Sep	10 Oct	11 Nov	12 Dec	2026 1 Jan	2 Feb	3 Mar
コレクション展示室 Collection Galleries: Modern and Contemporary Art	近現代美術室A Modern and Contemporary Art A	コレクションハイライト -6月1日(日)	新収蔵品展 Exhibition of New Collections 3月25日(火) - 6月1日(日) ②	コレクションハイライト 6月12日(木) - ①	懐かしの風景～ニッポンの夏～ Nostalgic Scenery: Summer in Japan 6月12日(木) - 8月31日(日) ③	「北」へのまなざし Gaze toward the North 9月2日(火) - 12月21日(日)	FaN Week 特別展示 コレクターズ展 The Collectors 9月13日(土) - 9月28日(日)		ブルックリン博物館所蔵 特別展 古代エジプト —掘り起こせ、三千年の謎— Unraveling the Mysteries of Ancient EGYPT from Brooklyn Museum 12月13日(土) - 3月8日(日)		美術館でお花見を! Hanami at the Museum! 12月23日(火) - 3月22日(日) ④		
	近現代美術室B Modern and Contemporary Art B	第3回福岡アートアワード 受賞作品展 The 3rd Fukuoka Art Award Exhibition 3月29日(土) - 6月1日(日)	飛躍のためのドローイング Drawings for Leaping Forward 6月12日(木) - 8月31日(日)	菊畑茂久馬展 Kikuhata Mokuma 9月2日(火) - 11月3日(月・祝)	奈良原一高「消滅した時間」 Narahara Ikko: Where Time Has Vanished 11月5日(水) - 12月21日(日)	企画展 浦川大志展(仮称) Special Exhibition Urakawa Taishi (tentative title) 1月6日(火) - 3月22日(日)							
	近現代美術室C Modern and Contemporary Art C	コレクションハイライト -6月1日(日)	コレクションハイライト 6月12日(木) -										
コレクション展示室 Collection Galleries: Pre-Modern Art	古美術 企画展示室 Japanese and Other Asian Art	華やぐ家具調度 Splendid Interior Furnishings 3月19日(水) - 4月20日(日)	桜花爛漫 Cherry Blossoms in Full Bloom 3月19日(水) - 4月20日(日)	夏休み子ども美術館2025 みる見る 聞こえる 音楽会 Children's Art Museum during Summer Vacation 2025 Seeing Art, Hearing Art: The Gallery of Music 6月25日(水) - 8月24日(日)	仙厓展 Exhibition of Sengai's Artworks 8月26日(火) - 10月19日(日) ⑥	大名の美術 The Art of Daimyo 10月21日(火) - 12月14日(日) ⑦	企画展 一杉コレクション展 —魅惑のインドネシア染織— Special Exhibition Hitosugi Collection: The Allure of Indonesian Textiles 12月17日(水) - 3月15日(日)						
	松永記念館室 Matsunaga Memorial Tea Ceremony Collection	九州の古陶に魅せられた 田中丸善八の眼 The Eye of Tanakamaru Zenpachi: Enchanted by Antique Pottery from Kyushu 4月23日(水) - 6月22日(日) ⑤	春の名品展 Spring Masterpieces 2025 3月25日(火) - 6月1日(日) ⑧	松永耳庵 夏の茶事 Matsunaga Jian and Summertime Tea Gatherings 6月3日(火) - 8月17日(日)	秋の名品展 Autumn Masterpieces 2025 8月19日(火) - 10月26日(日)	異国へのまなざし Eyes on Foreign Lands 10月28日(火) - 1月18日(日)	古代エジプトの染織—コプト裂— Textiles from Ancient Egypt: Coptic Textile Fragments 1月20日(火) - 3月22日(日)						
	東光院仏教美術室 Tokoin Temple Buddhist Art	東光院のみほとけ Buddhist Art from Tokoin Temple 通期 Year-Round Exhibition											

※■=展示替えにより休室します。 ※会期や内容に変更が生じる場合があります。また、コレクション展は展示替えに伴い休室することがあります。来館前にホームページで最新情報をご確認ください。

コレクション展／近現代美術

近現代美術室A、C
コレクションハイライト
 6月12日(木) -
 主題も表現手法も拡張していった20世紀以降のアートの展開を、当館所蔵品を通して紹介します。①

近現代美術室A
新収蔵品展
 3月25日(火) - 6月1日(日)
 2024(令和6)年度に新たに収蔵した近現代美術作品、古美術作品を紹介します。②

**懐かしの風景
～ニッポンの夏～**
 6月12日(木) - 8月31日(日)

団扇に花火…。初夏から晩夏まで、いまではちょっと懐かしさを感じさせる日本の夏を、情趣豊かに描いた作品を紹介します。③

「北」へのまなざし
 9月2日(火) - 12月21日(日)
 明治以降の美術家が描いた、朝鮮半島から中国大陸の風景・風俗を展示します。「北」に注目する本展は、「南」に着目する特別展の関連企画です。松永記念館室の「異国へのまなざし」も是非ご覧ください。

美術館でお花見を!
 12月23日(火) - 3月22日(日)
 桜をはじめ、四季折々の草花をテーマにした華やかな作品を紹介し

ます。美術館での「お花見」をお楽しみください。④

近現代美術室B
第3回福岡アートアワード受賞作品展
 3月29日(土) - 6月1日(日)
 「第3回福岡アートアワード」の受賞作家・作品を紹介します。

飛躍のためのドローイング
 6月12日(木) - 8月31日(日)
 作者の企みが隠されたドローイングを、派生作品とともにご覧いただけます。

菊畑茂久馬展
 9月2日(火) - 11月3日(月・祝)

九州を代表する作家、菊畑茂久馬(1935-2020)の《天動説》シリーズ以降の絵画を中心に紹介します。

**奈良原一高
「消滅した時間」**
 11月5日(水) - 12月21日(日)
 写真家、奈良原一高(1931-2020)によるシリーズ「消滅した時間」を紹介いたします。

コレクション展／古美術

古美術企画展示室
華やぐ家具調度
 3月19日(水) - 4月20日(日)
 中国・朝鮮・琉球の漆工芸、芝山象嵌の屏風など、当館が所蔵する華やかな家具調度の作品を展示紹介します。

桜花爛漫
 3月19日(水) - 4月20日(日)
 富田溪仙の大作《御室の桜》を公開します。それに合わせて、桜をモチーフとした絵画、陶磁、染織、漆器等の古美術作品を展覧します。

**九州の古陶に魅せられた
田中丸善八の眼**
 4月23日(水) - 6月22日(日)

唐津、高取、上野、八代、薩摩、現川といった九州各地の古陶器を網羅する田中丸コレクション。それぞれの代表的作品が一堂に会します。⑤

仙厓展
 8月26日(火) - 10月19日(日)
 仙厓義梵は日本最初の禅寺、博多・聖福寺の住職を務めた禅僧です。仙厓が描いた親しみやすくユーモアあふれる禅画をご紹介します。⑥

大名の美術
 10月21日(火) - 12月14日(日)
 当館収蔵の黒田資料、松永コレクション等の中から、小堀遠州をはじめとする大名茶人たちにまつわる美術品に焦点を当てます。⑦

松永記念館室
春の名品展
 3月25日(火) - 6月1日(日)
 松永耳庵が春に用いた茶道具を中心に、春にふさわしい名品を松永コレクションから精選してご紹介します。⑧

松永耳庵 夏の茶事
 6月3日(火) - 8月17日(日)
 松永耳庵が初夏から晩夏にかけて催した茶事の道具組を、仰木政彦『雲中庵茶会記』等に残る記述に基づいて現存作品より再現的に展示します。

秋の名品展
 8月19日(火) - 10月26日(日)

尾形乾山の名作《花籠図》(重要文化財)をはじめ、秋の情趣に相応しい名品を松永コレクションから精選してご紹介します。

異国へのまなざし
 10月28日(火) - 1月18日(日)
 近代以前の日本の人びとは異国をどのようにとらえていたのでしょうか。異国で作られた茶道具や、異国の様子を描いた絵画などを通して探ります。

**古代エジプトの染織
—コプト裂—**
 1月20日(火) - 3月22日(日)
 松永コレクションに含まれる古代エジプトの織物・コプト裂を紹介します。「特別展 古代エジプト—

掘り起こせ、三千年の謎—」もご覧ください。

東光院仏教美術室
**東光院のみほとけ
通期**
 薬王密寺東光院(福岡市博多区吉塚)に伝来した、薬師如来坐像(重要文化財)を含む多数の木彫像をご紹介します。(展示替えあり)



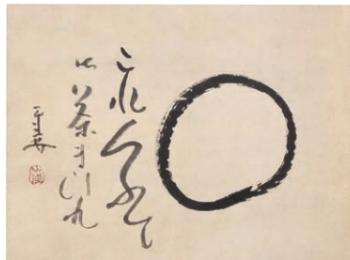
① アニッシュ・カプーア《虚ろなる母》1989-90年 ©Anish Kapoor. All rights reserved, DACS&JASPAR2025



② 田中千智《意識の旅》2014年



③ 福田平八郎《白梅遊鳥》制作年不詳



④ 仙厓義梵《円相図》江戸時代19世紀

⑦(唐物茶入 銘「博多文琳」) 中国・明時代15～16世紀



③ 伊東深水 《現代美人集 第二輯 螢》1934年



⑤ 高取焼 《葉灰軸緑軸菱口水指 銘「若葉雨」》 桃山時代17世紀 田中丸コレクション



⑧ 伝・銭選《牡丹図》 中国・元時代14世紀

